

も ば
藻場は、
みんなのたからもの!

藻場の学習会

も ば 藻場って何だろう？



かいそう
海藻がしげる場所、「海の中の森」のこと



み ぢ か か い そ う くらしに身近な海藻

しょくひん
食品



ヒジキ



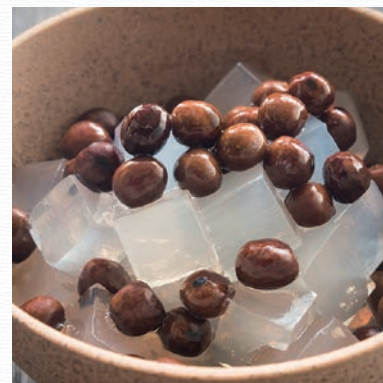
コンブ(だし)



ワカメ



アイスクリーム



かんてん
寒天

おりもの
織物
染め



ゆうぜんぞめ
友禅染

しっくい
漆喰



しらかべ
白壁

その他



けしょうひん
化粧品



はみがこ
歯磨き粉

おもな藻場の種類

① アラメ・カジメ場



アラメ、サガラメ、カジメ、クロメなど、だんりゅう暖流(あたたかい海流)かいりゅう(あたたかい海流)の近くにはえるコンブの仲間。アワビ、サザエ、ウニなどの好物です。

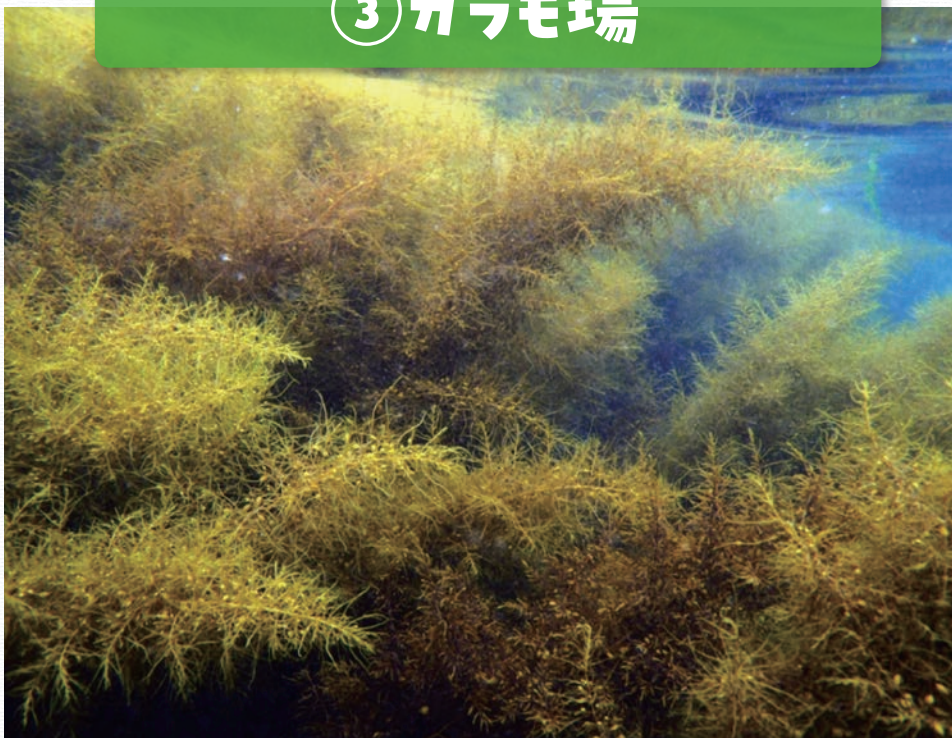
② コンブ場



ほっかいどう北海道など、かんりゅう寒流(つめたい海流)かいりゅう(つめたい海流)の近くで育ちます。わしよく和食の「だし」に使われ、ウニやアワビもよく食べます。

おもな藻場の種類

③ ガラモ場



ホンダワラ類の藻場をガラモ場といいます。ホンダワラは、小さな気泡で水中に立ち上がり、長さ数メートルになるものも。ちぎれて漂う「流れ藻」に、小魚がかくれます。

④ アマモ場



アマモはイネの仲間の種子植物。北海道から沖縄まで、おだやかな内湾の、砂や泥の浅い海に育ちます。

かいそう 海藻とアマモ、どちらがうの？

コンブなどは
海藻 かいそう

共通点



こうごうせい
日光で光合成をする

アマモは
海草 うみくさ



ほうし
胞子を出す

葉の部分で、海水からとる(根は岩にくっつくのが役目)

岩の上

ふえ方



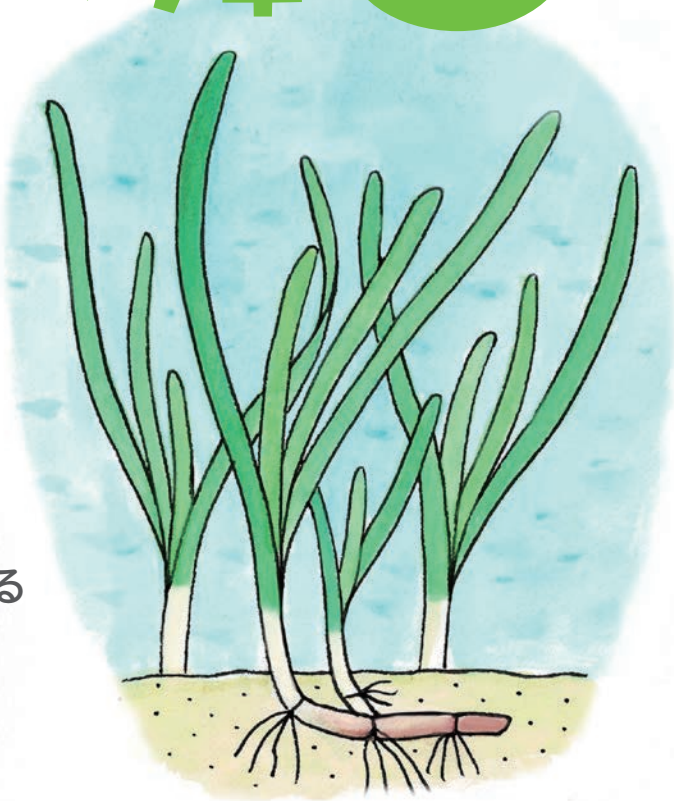
花がさいて種をつける

栄養のとり方

根の部分で、すな だろ 砂や泥からとる

育つ場所

すな だろ かいいてい 砂や泥の海底



みんなの^ち地域^{いき}には、
どんな^も藻場^ばがあるのかな？

も ば
藻場には、
とってもいい「はたらき」がある！



その1

さまざまな生き物をはぐくむ 「海のゆりかご」



- さまざまな生き物が^{たまご}卵をうむ。
- 生き物の赤ちゃんや、小魚などがかくれる。
- 葉につく^も藻、プランクトンなど、食べ物がいっぱい。
- 葉の上、葉のすきま、
^{かいてい}海底など、^{かんきょう}環境がさまざま
→ だから、生き物の種類がたくさん。

せいぶつ た ようせい
生物多様性



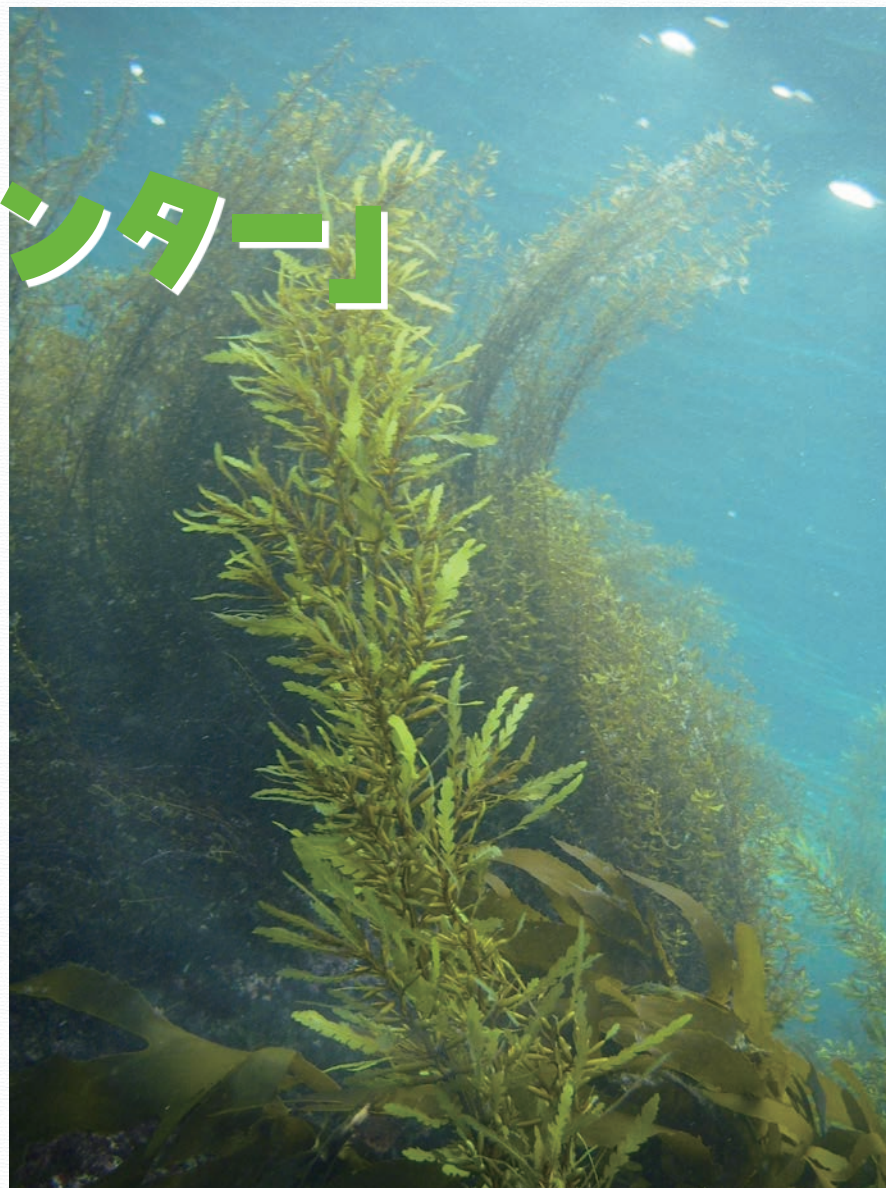
アマモ場に産みつけられた
アオリイカの卵

その2

水をきれいにする

「海の浄化センター」

- 太陽の光で光合成をし、生き物に必要な酸素を出してくれます。
- 海に流れこむ田んぼの水や生活排水は、窒素やリンを含んでいます。海藻はこれを栄養として吸収。海の水をきれいにしてしてくれます。



たいへんです! たいせつな藻場に変化が?

少し前

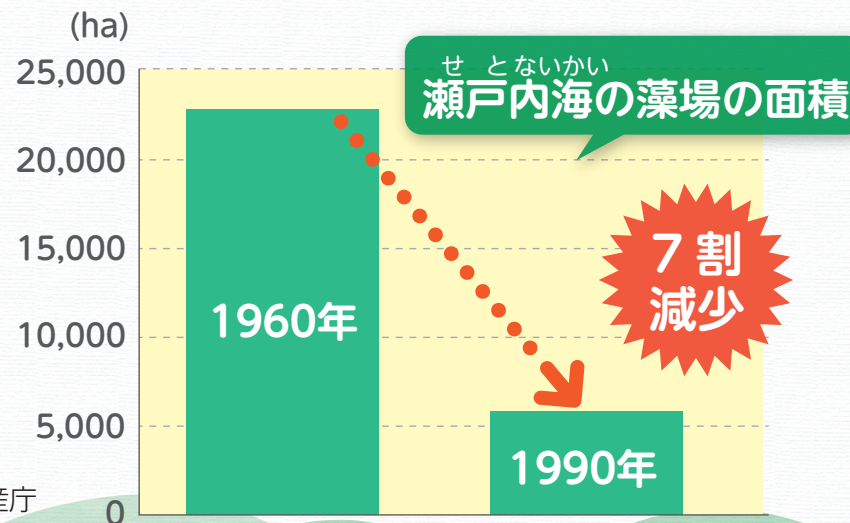
開発で藻場が消えた?

全国で藻場が消え、瀬戸内海では、アマモ場の70%が消えました。



げんいん
原因は?

- 海藻が育つ浅い海が埋め立てられた。
- 産業の排水などで海の水がよごれた。
- 海水がにごって日光が届かなくなり、海藻が光合成できなくなった…など。



出典：「藻場の働きと現状」水産庁

今

いそや さばくか
「磯焼け」で、海が砂漠化？

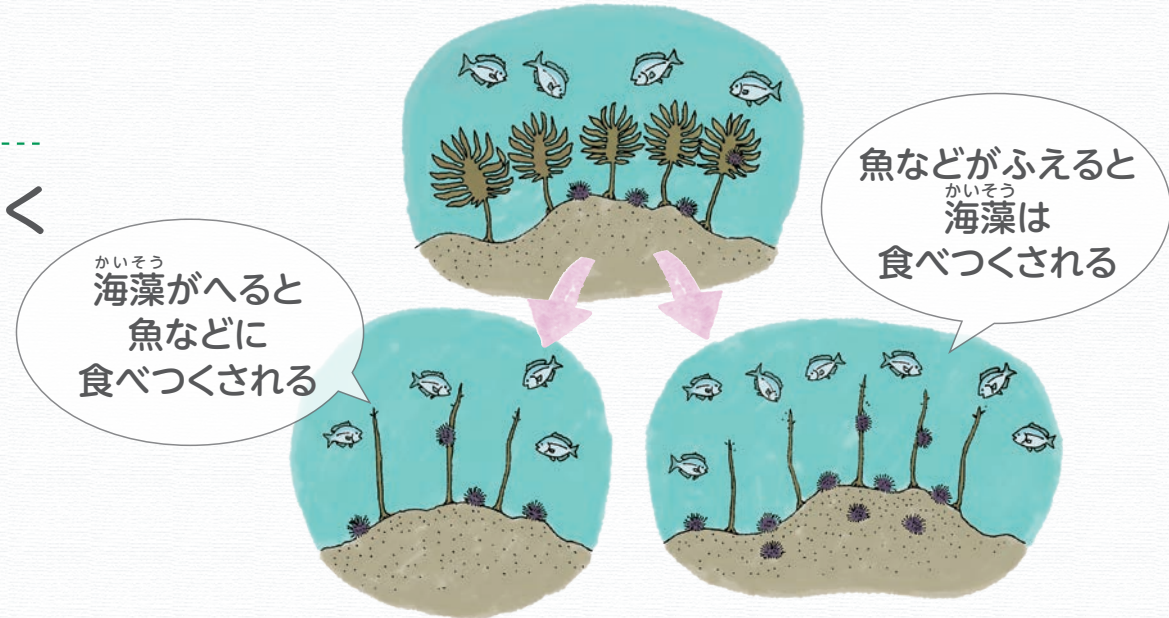
いそや
「磯焼け」とは？

自然な海の変化で、海藻が育ちにくくなる場合があります。

→ 「食べる・食べられる」のバランスがくずれ、魚やウニが海藻を食べつくしてしまいます。



葉を食べられたカジメ



いそや
最近、磯焼けが進んでいる！

ちきゅうおんだんか
地球温暖化で海水温が上がり、魚たちが冬も活発に海藻を食べています。

→ 海藻は芽まで食べられ、磯焼けが続きます。

^も藻^ば場を守るために、
立ち上がりました!

作戦

その1

かいそう
海藻やアマモをふやす!

ほうし かいそう
胞子を出す海藻を
あみ しず
網や布につけて沈め、
かいそう
海藻をふやします。



かいそう
海藻をつける布に、小学生が絵をかきました

りくじょう なえ
陸上の水そうで育てたアマモの苗を植えます



海にアマモの種をまいたり、
なえ
苗を植えたりして、
アマモ場をふやしています。

作戦

その2

ウニから海藻を守る



海藻を育てたい場所を
網でかこみ、ウニが
入れないようにします。

ダイバーがウニを集めて
よそに移し、海藻が
食べられないようにします。



ほかにも、こんな作戦があるよ!

おいしいイスズミのメンチカツ



イスズミ

かいそう
海藻を食べる魚(アイゴ、イスズミなど)をつかまえ、おいしく食べる工夫くふうをしています。

山に木を植えています。木は山に水をたくわえ、川の水の量をととのえ、海に流れる水のにごりをおさえてくれます。



子どもたちも協力しています

みなさん、いっしょに

「たからもの」の藻^も場^ばを守りませんか？